

Q1

申請案内に「申請時において学会員であること」とあるが、制度規程では「申請時において引き続き5年以上継続して会員であること」と記載されている。どちらが正しいのか？

A1

細則に記載の通り、2024年申請分までは過渡的措置として「申請時において引き続き5年以上継続して会員であること」という要件は必須ではありません。
申請時点で会員であれば申請可能です。

Q2

「薬剤師実務経験年数5年」について、産休・育休での休職期間はどのように取り扱うのか？

A2

休職期間は通算期間に含むことはできません。申請書の「勤務期間」の欄に括弧書きで記載してください。

Q3

「薬剤師実務経験年数5年」および「研修歴5年」について、2024年4月1日で丸5年となるが、今回申請対象となるのか？

A3

今回申請対象となります。

Q1 がん専門薬剤師研修施設に準ずる施設に所属している場合、研修修了証明書の証明者欄はどのように記載すれば良いのか？

A1 資格名の箇所に **がん専門薬剤師** を追記し、○で囲んでください。

Q2 様式4-2（がん専門薬剤師研修施設在籍証明書）の研修施設長の署名は、施設長の自署による署名が必要なのか？

A2 自署による署名ではなく、ゴム印の押印でも差支えありません。ただし、施設長の捺印は公印に限ります。

Q3 様式6-1（誓約書）・6-2（症例サマリの内訳）は、症例提出時ではなく申請時に提出するのか？ 症例提出時に内訳を変更しても良いのか？

A3 HPにて公表している2024年度申請スケジュールに記載の通り、申請時に提出が必要です。申請時には、症例も含めすべての申請要件を満たしていることが前提となりますので、変更は認められません。試験合格後は、症例に形式的な不備が無いかが再確認していただき、提出期限内に速やかに症例を提出してください。

Q 1 申請書類をアップロードしたが、アップロード完了通知メールが届かない。再度アップロードしても良いか？

A 1 アップロード完了通知はDropboxの仕様のため、事務局では理由を回答することは出来かねます。
また、完了通知が届かないことのみを理由とする複数回のアップロードは、ご遠慮ください。
提出状況をお問い合わせいただく場合には、必ずアップロードした日時をご連絡ください。日時のご連絡が無い場合には、回答まで数日かかる場合があります。

Q 2 申請書類をアップロードしたが、事務局から書類受領の連絡が来ない。

A 2 事務局から個別に書類受領の連絡は行っておりません。

Q 3 アップロードした申請書類を修正したい。再度アップロードしても良いか？

A 3 提出期限内は、再度アップロードが可能です。
タイトルに（修正版）・（再提出）等の表示をお願いします。
なお、複数回アップロードされた場合には、最新の日時のものを有効とします。

Q1

研修コアカリキュラム4-3.その他のがん患者に対する臨床経験について、「1年間で3項目必須・1項目につき4か月を目安に研修」との記載があるが、この3項目は連続した1年間でなければならないのか？

A1

連続した1年でなくても問題ありません。
合計で1年間分の研修ができていれば大丈夫です。

Q2

研修コアカリキュラムが細分化されているが、どこかの項目が若干不足した場合でもトータル5年以上の研修があれば申請は可能か？

A2

臨床研究の部分については、所属先の状況により必ずしもすべての項目を満たすことができないのは致し方ないため、そういう場合については少なくとも知識としては修得をしていただければ申請は可能です。

Q3

コアカリキュラムの研修期間が重複しても問題ないか？

A3

問題ございません。

Q 1 学会発表・論文要件について、5年以内のものでなければ有効とみなされないのか？

A 1 学会発表・論文要件については、年数の制限はありません。また、非会員時の学会発表・論文も実績として有効です。ただし、クレジットと共通で使用する場合、クレジットは5年以内のもののみ有効ですのでご注意ください。

Q 2 医療薬学会年会のシンポジウムで行った発表は学会発表実績として有効とみなされるか？

A 2 医療薬学会年会のシンポジウムで行った発表は学会発表実績とはみなされません。一般演題で口頭あるいはポスター発表を行った場合のみ学会発表実績とみなされます。また、他学会年会・学術集会のシンポジウムで行った発表も同様の扱いになります。

Q 3 ①学会発表について、共同演者は2番目ではなく3番目、4番目でも認められるか？
②共同第一著者の論文で、著者欄にはセカンドで記載されているが論文内で1st及び2ndにおいて貢献度が同等である旨の記載がある場合は筆頭著者として認められるか？

A 3 ①共同演者の順位は規定されていません。
②論文内で1st及び2ndにおいて貢献度が同等である旨の記載が確認できれば筆頭著者として認められます。

Q 1 がん専門薬剤師集中教育講座の受講証等に、日病薬のシールの貼付が無いと単位が認められないのか？

A 1 日病薬シールの貼付の有無については、確認は行っていません。

Q 2 細則「別表」9.10は具体的にどのようなものを指すのか？

A 2 9.「上記以外の医療薬学会が主催するセミナー」については、「地域薬学ケア専門薬剤師制度 連携研修充実のための研修会（2022年1月開催）」・「がん介入症例の書き方スキルアップセミナー（2022年2月・2023年2月・2024年2月開催）等が該当します。次ページをご確認ください。
10.「医療薬学会が認定する他団体のセミナー」については <https://www.jsphcs.jp/nintei/2-9.html> をご確認ください。

「日本医療薬学会が主催するセミナー」 クレジット一覧

(2024年2月20日現在)

講習会・教育セミナーの名称	開催日	受講単位
(厚生労働省 令和3年度認定薬局等整備事業) 地域薬学ケア専門薬剤師制度 連携研修充実のための研修会	2022年1月16日(日)	3単位
第1回地域薬学ケア専門薬剤師制度 症例報告の書き方ワークショップ	2023年8月27日(日)	3単位
第1回がん介入症例の書き方スキルアップセミナー	2022年02月20日(日)	5単位
第2回がん介入症例の書き方スキルアップセミナー	2023年02月11日(土)	5単位
第3回がん介入症例の書き方スキルアップセミナー	2024年02月10日(土)	5単位
臨床薬剤師のためのオンライン研修セミナーおよびワークショップ 症例解析から学ぶ薬物治療の実践 ～高血圧～	2024年2月12日(月・祝)	4単位